

# つむぎだより

「ずっと。」  
人と社会を支える  
発行：2021.10  
社会福祉法人渓仁会  
特別養護老人ホーム  
手稻つむぎの杜

VOL・19



令和3年8月11日、手稻つむぎの杜 ミニ夏祭りを2階、3階にわたりて開催いたしました。日中はお祭りのBGMが流れる中、綿あめや焼き鳥、輪投げ等、夜は風が少し強かったですが、花火大会と楽しいこと目白押しの一日でした。





# AYA



# KI ZUNA



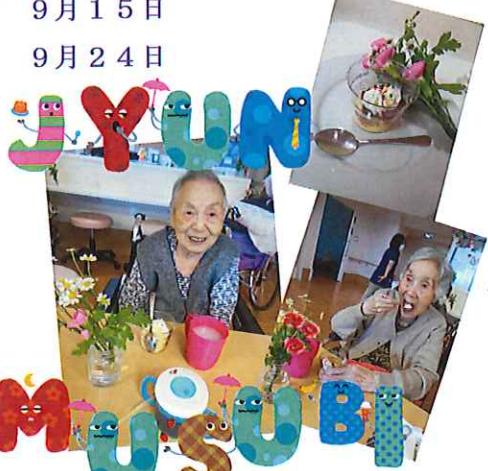
# ORI



# KINU



# ENISHI



# MUSUBI



令和3年度の敬老会は、協力ユニットごとに開催いたしました。施設長からの挨拶の後、賞状と記念品をお渡ししました。これから季節、寒くなりますので記念品のひざ掛けをぜひお使いください。各ユニットで施行を凝らした出し物やパーティーを行いました。

純・結ユニット 9月8日 絹・繕ユニット 9月15日

綾・織ユニット 9月22日 縁・縛ユニット 9月24日

# 夏まつり

## わなげコーナー



私もするの？



一等賞！！



景品はおいしいゼリーだよ



がんばるぞ～



何を食べようかな？



フランクフルトもあるよ



## 花火大会



施設長挨拶



たまやー

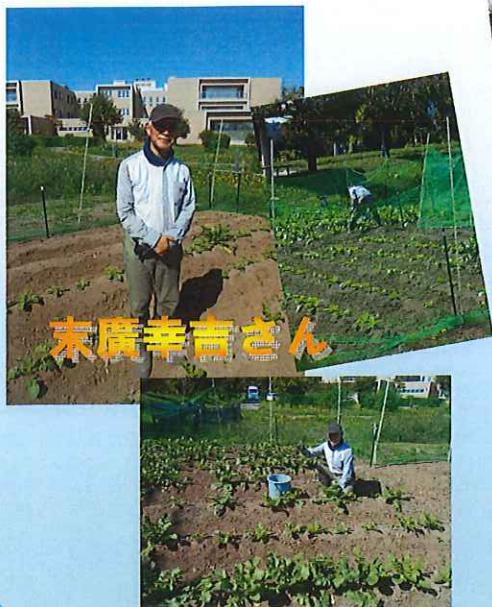


キレイだね～



夏はやっぱり花火だね！！

# ボランティアさん紹介 ピコロ農園ボランティア



つむぎの杜の広い庭の一角にある、ピコロ農園では様々な野菜を毎年収穫しております。約4年前よりピコロ農園でボランティアをしていただいている「末廣幸吉さん」は、退職後ヘルパーの資格まで取られ高齢者施設の掃除や通院介助のボランティアをされていました。コロナ禍になりボランティアの受け入れ施設も減り、今ではここだけになってしまったそうです。一人黙々と種まきや草取り、収穫、ハウスの組み立てから解体までしていただいている。収穫した野菜は、夏祭りでの販売や抽選会の景品にしていましたが、コロナ後は、ご利用者へレクや行事の際に提供させていただいている。



## 雑巾の寄贈ありがとうございます

令和3年8月6日、前田会館で活動している「前田地域福祉のまち推進センター」手倉森事務局長様と、「いきいきサロン（金曜日）」阿部代表様より、いきいきサロンで作成した雑巾100枚の寄贈がございました。雑巾には、かわいらしい柄や「ていぬくん」の刺繡がしてあり、使うのをためらってしまうような、カラフルでキレイな仕上がりです。

コロナ禍において、掃除や消毒の機会も増え、雑巾やウエスが足りなくなってしまうこともあるため、とても助かります。どうもありがとうございました。



写真右；阿部代表様、写真左；手倉森事務局長様  
写真中央 手稻つむぎの杜 菊地施設長

### —編集後記—

コロナウイルスのワクチン接種が進む中ではありますが、子供たちのクラスターが増えています。子どもさんのいるご家庭は感染の不安がある一方、どこへも遊びに連れて行ってあげられないもどかしさの中にいらっしゃることでしょう。我が家も同じです。早く普段の生活が戻るといいですね。

(生活相談員 高澤)

発行日：令和3年10月 吉日

発行責任者：施設長 菊地 裕一

〒006-0812

札幌市手稲区前田2条10丁目1番7号

TEL: 011-685-3726 FAX: 011-685-3880

<http://www.keijinkai.com/tsumugi/>

手稻つむぎの杜



※この広報誌への掲載写真は予め承諾を得て掲載させていただいております

